



地方財政の現状と課題

開催日時：令和2年12月18日（金）13：15～16：30（開場12：45）

会場：東京自治会館 本館4階 講堂

登壇講師

関西学院大学
大学院経済学研究科
人間福祉学部
教授 **小西砂千夫** 氏



講師略歴

1960年、大阪市生まれ。
関西学院大学経済学部卒業、同大学院博士課程修了、博士（経済学）、2008年度から現職。
専門は財政学。
日本財政学会、日本地方財政学会所属。
「地方公会計の推進に関する研究会」の座長など総務省の数々の研究会の座長を務める。

公開講義概要

地方の歳出は、国・地方歳出全体の6割強を占めています。医療、介護、子育て支援などの社会保障の分野における地方の役割は大きく、高齢化に伴い、今後さらに支出増が見込まれており、地方財政に関する知識や意識は、部署や役職を問わず広く自治体職員に求められています。国の財政と地方財政はどこが異なるのかについて整理したうえで、地方自治体の役割と税財政制度のあり方について考え、自治体によって財政力格差がある現状や、財政危機に陥る自治体の諸相のほか、公会計や地方公営企業の経営などについても言及し、自治体職員に必要な視点をご講義いただきます。

公開講義は、どなたでもご参加いただけます。参加申込みは、所属団体の研修担当者まで。

東京都府中市新町2丁目77番1号

TEL:042-384-6444

東京都市町村職員研修所

担当：教務課研修第一係 小堀

